

# 江崎知事 × 岐阜県創生研鑽会 若者未来デザイン会議 開催概要



(知事と商工労働部次長と参加者の皆さん)

## 1. 日 時

令和7年12月19日（金） 16:00～17:00

## 2. 場 所

岐阜東京海上日動ビル

## 3. 参加者

岐阜県創生研鑽会メンバー 13名

江崎知事、県商工労働部次長

## 4. テーマ

「“競争”から“共創”へ 地産地消で地域経済循環を実現！」

※「岐阜県の10の目標」のうち「⑧社会課題を解決し未来を拓く新たなビジネスや産業を生み出す」 に該当する施策を提案



## 5. 知事への提案

### ○現状と課題

- ・岐阜県の将来推計人口を踏まえると、今後は老年人口が増加する一方で生産年齢人口は減少する見込み。
- ・その結果、労働力が不足し、県の経済（県内総生産）は縮小するのではないかと問題を提起。
- ・「将来的な生産年齢人口の減少が引き起こす岐阜県経済の停滞」を課題と捉え、そのような中でも持続的な経済成長を実現する施策を提案。

### ○提案する施策

- ・県内企業同志が繋がり、協働する機会を提供し、ビジネス・イノベーションの出発点となる「地域経済循環プラットフォーム」を創設。
- ・県内企業同志が繋がり、協働することで、成長と革新を実現し、地域内で経済循環するような取組みができるのではないかな。
- ・取組みは段階的に実施する。

フェーズ1：企業同志が繋がることのできるプラットフォームを作り、そのプラットフォームに登録した企業がオンライン上で繋がる

⇒今まで繋がれなかった他企業と繋がりやすい！

フェーズ2：自社が提供できるノウハウをプラットフォームで共有し、登録している企業が他業種などの知見を互いに活用

⇒他社の成功、失敗事例の共有による作業の効率化や、コストの削減が見込める！

フェーズ3：「自社の強みを活かし、他社と協働して行政課題の解決に取り組みたい」という企業や学生をマッチングし、行政課題（防災、脱炭素、医療など）をテーマに官民協働及び共創を実証する

- ・こうした取組みで、各企業の参加へのハードルが下がり、企業同志が「共創」することで、地域経済循環に寄与できるのではないかな。

岐阜県の持続的な経済成長を実現させるため、3段階のフェーズを実施し、「競争」から「共創」への価値観を転換し、企業連携を通じて経済を循環させる！



## ○商工労働部次長のコメント

- ・ 県の経済状況を丁寧に調査・分析し、段階的な取り組みを示したとても良い提案。
- ・ 県の施策との比較もあり、非常に参考になった。
- ・ 県では、オープンイノベーションや異業種連携、産学官連携など、企業単独では解決できない課題に対して、県内の企業や大学の技術をつなぎ、新しい製品やサービスを生み出す取り組みを進めてきた。
- ・ 特に「スタートアップ支援コンソーシアム」や「DX推進コンソーシアム」など、企業間連携を加速させる仕組みをこの数年本格的に実施し、少しずつ成果が出てきているところ。
- ・ しかし、成果は出ているものの、次の取り組みを生み出す「誘引力」がまだ十分ではないと考えている。
- ・ 研究発表会やホームページで事例紹介はしているが、今後より広く共有し、次の活動につなげる仕組みが必要。
- ・ 提案にあった「プラットフォーム」という考え方は、事例や情報を共有し、新しい取り組みを生み出すうえで重要である。
- ・ 既存の取り組みをベースにしながら、企業にとって魅力的な仕組みにしていきたいので、本日いただいたアイデアをぜひ参考にしたい。

素晴らしい施策の提案、ありがとうございました！

いただいた意見や提案については、今後の県施策に活かすため、商工労働部で検討を進めていきます。

反映結果は参加した皆さんに報告するほか、HP等で公表します。(年度末を予定)

## ○知事のコメント

- ・ 社会人の皆さんだけあって、さすがだなと思った。
- ・ これまで企業は、ライバルに勝つことを重視してきたが、今後は不足するリソースを補い合う協力が重要。
- ・ プラットフォームは、企業・学生・地域が持つ、余っている力や強みを出し合い、協力を生み出す場になる。
- ・ また、学生は「時間がある」という強みを活かし、企業とマッチングすることで活動の実現可能性が高まる。
- ・ この施策の成功のポイントは、各企業自身がもっている情報や技術などをどのように切り出してプラットフォームに共有できるかであるため、皆さん自身の会社がこのプラットフォームで登録・共有できるものは何なのかを是非考えてみてほしい。
- ・ これから、皆さんには、現状の業界の常識にとらわれない視点やアイデアで、異業種との連携や学生との協働で新しいアイデアを実現して欲しい。
- ・ 今世の中に何が起きていて、どうしたら周りの人が幸せになれるかを柔軟に考えていただき、社会を変えていっていただくことを期待している。